



楽しかったいもほい・やきいも

11月26日(火)に予定していましたが、雨天のため延期をして、12月4日(水)に行いました。いつものように、いもを掘りやすくしていただいたり、焼きいもの管理をしていただいたり、老人クラブの皆様にも多大なる御協力をいただいていたのでした。おかげさまで、1・2年生の子どもたちや、一緒に活動した中野愛児園の子どもたちの笑顔あふれる、楽しい活動になりました。今年は、いつも以上に大きいいもがたくさんとれたので、畑のあちこちから子どもたちの大歓声が聞こえてきました。一生懸命に掘った後のやきいもはとてもおいしかったです。老人クラブの皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。



人権集会

12月4日(水)のふれあいタイムから5校時にかけて行いました。とにかく、「自分がされていやなことは友だちに対してしない」ということを確認しました。

全体では、「たすねてビンゴ」と「バースデーチェーン」と「『ともだちになるために』斉唱」をしました。

「たすねてビンゴ」とは、用意された表に、あらかじめ自分の好きな色や食べ物などを記入しておき、全校児童が入り乱れてお互いに聞き合い、好きなものが自分と同じであれば同じだった人の名前を記入し、縦横斜めを揃えるという活動です。好きなものが同じでも笑顔、違って笑顔の、とても素敵な活動でした。また、上級生が下級生と話をするとき、しゃがんだり膝をついたりという配慮をしていたことがすばらしかったです。この活動のおかげで、初めて話をしたということもありました。

「バースデーチェーン」とは、言葉を一切発せず、身振り手振りだけで全校児童・職員が誕生日順に並んで一つの輪を作るという活動です。並んでみると、意外にも同じ誕生日の人が多いことがわかりました。こちらも笑顔あふれる活動でした。

「ともだちになるために」は、御存知の方もいらっしゃると思います。途中からは手話も交えながら、心を込めて歌うことができました。

いろいろな活動を通して、友だちや下級生や上級生を大切にする心を育むことができました。

